



令和4年度 第5号 令和4年9月10日

鶴 星

阿久根市立鶴川内中学校

校 訓

スクールコンセプト

ともに**夢**と**希望**を育む鶴川内中

協 自 自
調 律 主

一 校 一 風

育てよう**花**と**心**と大きな**夢**を

校長室の窓から 「大切なのは かつてでもなく これからでもない 一呼吸 一呼吸の 今である」 坂村真民（詩人）

校長 井久保 康彦

長いように思えた42日間の長い夏休みも終わり、9月1日から2学期が始まりました。今年の夏は例年になく、全国的に大変な猛暑が続き、熱中症にかかる人が多かったようです。また、残念なことに水にかかわる事故も各地で発生し、たびたびニュース等で報道されましたが、幸いにして本校は、事故もなく全校生徒27名が元気に2学期をスタートできたことは大変嬉しいことです。

さて、2学期は一年の中で一番長く、校内外で大きな行事があります。校内では、さっそく9月11日に体育大会、10月下旬には文化祭があり、校外では、地区新人大会や、地区駅伝大会が予定されています。どの行事にも、準備をしっかりと整え、全力で取り組みたいものです。また、3年生にとっては、いよいよ進路選択を迫られる大切な学期となりますが、1・2年生も間もなくやってくる自分自身のこととして、行事への積極的な取組と併せて毎日の学習も真剣に取り組んでほしいです。そのためには「今、この一瞬一瞬」を大切に刻んでほしいと思います。

昭和の時代に活躍した詩人の「坂村真民」は、時宗の開祖である「一遍上人」の生き方に共感した仏教詩人で、癒しの詩人とも言われます。その一遍に「今」と題する詩がありますが、そこに出てくるのが冒頭の言葉です。「今、この時」を大切に刻んでほしいとの願いを込めたこの詩は、今から77年前に学業半ばでペンを捨てて戦場に向かい、「特攻隊」として、亡くなっていった若者たちの姿を思いながら読まれたものです。

この若者の多くは、「学徒出陣」といって、戦争が敗戦の色が濃くなるなかで大学での勉強をあきらめ、兵士として戦争に行かざるを得なくなった人たちです。知覧や万世、鹿屋の航空基地から片道だけの燃料を積んだ飛行機で、沖縄の海上のアメリカ軍の艦隊に体当たり攻撃をした10代から20代の若者達は、死を目前にしながらも出撃の直前まで、一心に絵を描き、一冊の本をむさぼるように読んだそうです。また、彼らは、基地を飛び立つ時にも、軍服の内ポケットに文庫本をしのばせていたとも聞きます。「今」を奪われつつ、人間として「生きたい」と心から願ったこの若者たちの犠牲の上に今日の平和があります。

8月1日の出校日に「過去の戦争と平和」について、全校集会で話しましたが、心から「生きたい」と願いつつも死に向かわざるを得なかった「当時の若者」に比べて、「今を生きる若者」は、「今」を大切にしているのでしょうか？自分の弱い感情に流されることなく、「今」という時間を大切にして、2学期もいろいろなことに真剣に取り組みましょう。

主な行事予定

月	日	曜	9月～10月前半の主な行事
9	7	水	体育大会予行練習
	11	日	第76回体育大会
	12	月	振替休日
	16	金	SC来校
	20	火	学校運営協議会
10	29	木	地区駅伝大会
	6	木	生徒会立会演説会
	15	土	部活動停止(～20)
	17	月	教育相談(～19)
	18	火	中間テスト(～19)
	28	金	PTA 役員会
30	日	文化祭	

2学期始業式

9月1日(木) 2学期の抱負を語りました。



1年の児玉さん、2年の若松さん、3年の宮崎さんが2学期の抱負を語りました。勉強にも学校行事にも熱い気持ちで伝えるものでした。聞く姿勢からも、よいスタートにふさわしい式になりました。

今月の題字

阿久根

鶴川内中学校3年

高野愛玲那さん



今年度7月号をご覧ください。

私は読者の夢が実現してほしいですね。しかし、人の夢に立つような大人になりたいです。そのために、この阿久根で日々夢を語りつづけることをあたりまえにしています。題字は、この宗務所で美しい阿久根の空をデジタルアートで表現しました。

努力目標

二学期の生活目標、学習目標を立てよう。

一事徹底

時間を守り、機敏に行動しよう。

環境教育

6月23日(金)に、県環境林務部環境保全課の方々による授業がありました。



燃料電池車「MIRAI」、大気測定車の実物を、一般自動車とMIRAIから出るガスの汚れについてザルツマン試薬や石灰水等で比較実験を行いました。SDGsの取組から、環境保全について関心と意欲を高める授業でした。

ハンヤ・おはら節踊り体験

7月15日(金)に黒崎和子先生を講師に迎えて全校生徒でハンヤ踊り練習をしました。



伝統文化の継承及びみどこい祭総踊りへの参加のため、黒崎和子先生を講師に練習しました。手をよく伸ばし、腰を落とすこと、そして踊りの意味合い等丁寧に教えていただきました。

職業人・先輩から学ぶ

7月9日(土)に3人の講師をお迎えして、体験学習の振り返りも併せて行いました。



西平良将市長、濱田伸子元看護師、大島正文ライフプランナーの3人を招き、働く目的や職業観・労働観、どのような心構え、信念で働き、働くとはどういうことかについてお話いただき、社会に出るまでに身に付けてほしいことのメッセージをいただきました。

高校出前授業

7月13日(水)に、出水商業高校、鶴翔高校と併せて6学科の出前授業がありました！



鶴翔高校総合学科のアカデミア系列(理科実験等)、環境緑地系列(測量体験)、スポーツ健康科学系列(体づくり体験等)、食品技術科(缶詰ラベル貼り体験等)、農業科学科(農業クイズ)、出水中央高校商業科(株式会社の仕組みを知ろう)、情報処理科(表計算ソフトを用いた体験等)を授業していただきました。卒業生も来校して教えてくれる姿も見られました。

PTA奉仕作業 リサイクル活動 ロードミラー磨き

8月21日(日) 8月28日(日)
ご協力ありがとうございました。



PTAリサイクル活動及び奉仕作業、ロードミラー磨きが行われました。リサイクル活動では地域の方々に御協力いただき、ありがとうございました。収益金はPTA活動費として、大切に使用させていただきます。PTA奉仕作業、ロードミラー磨きでは、環境が美しく整い、生徒が安全に過ごせます。ありがとうございました。

ボトルシップ寄贈式



東日本大震災により被災した石巻市に、11年前の本校PTA主催チャリティバザーによる収益を贈り、10年後の昨年3月に石巻市長からお礼状が届きました(別紙参照)。その話に感銘を受けた石巻市出身の太田實さんがボトルシップを寄贈くださいました。当時のPTA会長である田代信郎さんからもお話をいただきました。

PTA親子学習会

7月1日(金)に、キャリア教育に関する講話をしていただきました。



「時代の変化を愉しむ、正解に頼らない生き方」を演題に、NOLTYプランナーズの山下純子様これから一体何を目標として生きていけばよいか、家庭教育の視点からワークショップしながら今後の生き方について考えました。

職場体験学習

7月5日(火)～7日(木)に2年生2日間、3年生3日間の体験学習がありました。



働くことの意義や自己の働くことに対する意識を高め、今後の生活で望ましい「職業観」や「労働観」をもてるように、10か所の事業所に分かれて職場体験学習を行いました。様々なことを体験的に学ぶ機会をいただき、ありがとうございました。

このように、つながりを意識した教育活動を行っています。